

一般社団法人 森林技術コンサルタンツ協議会

令和元年度 通常総会

日時：令和元年 5 月 28 日（火）15：30～17：00

場所：日林協会館 3 階大会議室

議事次第（案）

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 林野庁長官表彰状伝達式
- 5 議長選出
- 6 議 事
 - (1) 議案
 - 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告及び収支決算
 - 第 2 号議案 役員選任
 - 第 3 号議案 その他
 - (2) 報告・意見交換会
 - 1) 令和元年度事業計画及び収支予算
 - 2) 運営委員会専門部会報告
 - 3) 令和元年度森林技術基礎研修実施報告
 - 4) (公社)森林・自然環境技術教育研究センターの運営状況について
 - 5) その他
- 7 閉 会

◎ 配布資料

- 資料 1 平成 30 年度事業報告及び収支決算
- 資料 2 森林技術コンサルタンツ協議会役員名簿
- 資料 3 令和元年度事業計画及び収支予算
- 資料 4 運営委員会専門部会報告
- 資料 5 令和元年度森林技術基礎研修の実施について
- 資料 6 法人合併について
- 資料 7 森林保全・管理技術研究開発事業（平成 29 年度調査報告書）
- 資料 8 平成 30 年度森林保全・管理技術研究開発事業実施基本方針
- 資料 9 森林分野 CPD の現状と課題
- 資料 10 森林技術コンサルタンツ協議会会員名簿

第 1 号議案

平成 30 年度事業報告及び収支決算

I 平成 30 年度事業報告

資源の循環利用による林業の成長産業化を図るとともに、国土の保全等の推進、適切な間伐等の実施、路網の整備等を通じて森林の有する多面的機能の維持・向上を図るという国の政策の下で、これに対応するためには、森林技術の開発改良、森林技術者とくに現場技術者の育成の必要性がますます高まっており、的確な森林技術と高い見識を有する森林技術コンサルタントに対する期待は大きいものがあります。

このため、森林技術コンサルタント協議会は、産官学が協働してこれらの諸課題の解決に取り組むとともに、森林技術者の研修にも努めてきたところです。特に、公益社団法人森林保全管理技術研究所（平成 31 年 4 月 1 日付けで「公益社団法人森林・自然環境技術教育研究センター」と名称変更）との連携を強化するとともに、運営委員会の専門部会において、これら諸課題の情報収集、調査研究、新たな技術の体系化、実用化を進めてまいりました。また、その成果をもとに、関係官庁の技術担当部局との意見交換を行うことにより、諸制度の改善等へ寄与してきたところです。

また、前年度に関係行政機関等の指導・支援を得て開始した表彰事業（林野庁長官表彰状の交付）を本年度も引き続き実施することにより、会員の資質・意欲及び社会的評価の向上を図ることに努めてきたところです。

主な事業項目と内容は下記のとおりです。

1. 総会・理事会等

(1) 総会

1) 通常総会

| | | |
|------|----------------------|--------------------|
| 開催日 | 平成 30 年 5 月 22 日 (火) | 15:30~17:00 |
| 開催場所 | 日林協会館 | 3 階大会議室 |
| 議 題 | 第 1 号議案 | 平成 29 年度事業報告及び収支決算 |
| | 第 2 号議案 | その他 |

(2) 理事会

1) 第 1 回理事会

| | | |
|------|----------------------|--------------------|
| 開催日 | 平成 30 年 5 月 22 日 (火) | 14:00~15:00 |
| 開催場所 | 日林協会館 | 3 階大会議室 |
| 議 題 | 第 1 号議案 | 平成 29 年度事業報告及び収支決算 |
| | 第 2 号議案 | 会長の選任 |
| | 第 3 号議案 | その他 |

2) 第2回理事会

開催日 平成31年3月18日(月) 14:00~17:00

開催場所 日林協会館5階中会議室

議題 第1号議案 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
第2号議案 その他

(3) 運営委員会

※メール等により必要に応じて適宜開催。

2. 事業報告

(1) 森林技術の調査研究を通じた技術開発・蓄積・普及・啓発の推進

1) (公社) 森林保全・管理技術研究所との連携

森林保全・管理技術研究開発事業については、本年度は、後期五カ年計画に基づき、次の研究開発等を行った。

(i) 研究開発課題

- ① 木材生産林における水土保持技術の確立
- ② 里山における森林整備のあり方
- ③ 非皆伐施業の現状と今後のあり方
- ④ 森林調査手法の現状と今後のあり方
- ⑤ 地球温暖化に伴う山地災害の変化予測と治山施設の適正配置及び機能強化について
- ⑥ 公益的機能発揮のための森林整備の在り方に関する調査研究

①、②については平成30年6月で終了し、⑤及び⑥については新規課題として7月から開始したものである。

(ii) 森林保全・管理技術デジタル・アーカイブの作成

(iii) 森林保全・管理技術の普及啓発

2) 専門部会の活動

- ① 平成30年度事業計画等打合せ
平成30年7月19日(木) 15:30~17:00
・要望事項: H30年度要望の検討
・現地検討会など
- ② 林野庁要望事項等打合せ
平成30年9月27日(木) 15:00~17:00
・要望事項: H30年度要望書(最終案)
・現地検討会実施(案)
- ③ 林野庁計画課 打合せ会議
平成30年10月15日(月) 15:30~17:00
・コンサル協議会の要望に関する意見交換ほか。
- ④ 森林技術情報に関する検討会議
平成30年12月6日(木) 15:00~17:00, 日林協会館5F中会議室
・林野庁担当者との意見交換ほか
- ⑤ 林野庁要望回答書の協議とまとめ
平成31年1月中旬~2月12日(火)
・林野庁要望回答書の内容協議ほか。
* 林野庁要望回答書の公開(森林技術コンサルタンツ協議会 各社へ送信)
- ⑥ 平成31年度事業計画等打合せ
平成31年2月27日(水) 15:00~17:00

(2) 森林技術者の技術力の向上のための継続教育の推進

- 1) (一社)森林・自然環境技術者教育会及び(公社)森林保全・管理技術研究所が主催する森林分野CPD研修会を開催し、広報、資料作成、講師選任、参加者募集、会場準備、研修会運営などを行った。

- ① 森林技術者講習会(仙台)
日時: 平成30年7月30日
場所: 仙台市: ガーデンシティ仙台

講師・演題：

- ・「東日本大震災で被災した仙台港沿岸域の海岸防災林の再生について」
齋藤 哲（仙台森林管理署 署長）
- ・「栗駒山麓における山地災害について」
宮城豊彦（東北学院大学 教養学部地域構想学科 教授）
- ・「森林事業における安全衛生管理について」
中谷紀行（国土防災技術株式会社品質安全管理部 部長）

② 森林技術者講習会（札幌）

日時：平成30年10月30日

場所：札幌市：ANAクラウンプラザホテル札幌

講師・演題：

- ・「最近の土砂災害について」
小山内 信智（北海道大学農学研究院国土保全学研究室 特任教授）
- ・「熊.地震による山腹崩壊・地すべりについて～熊本地震，北海道胆振東部地震の事例から～」
堂本 整（北海道森林管理局 次長）
- ・「グラウンドアンカーの維持管理上の課題と新工法の開発」
小町 理氏（サンスイ・ナビコ（株）営業開発部長）
高橋 里沙（サンスイ・ナビコ（株）営業開発部 主任）

③ 森林技術者講習会（高知）

日時：平成30年11月20日

会場：高知市：サンピア セリーズ 3F マリンホール（高知市）

講師・演題：

- ・「四国森林管理局治山事業の取り組み」
目黒 剛志（四国森林管理局 計画保全部 治山課長）
- ・「土砂災害とそれに関連する地形」
笹原 克夫（高知大学教育研究部自然科学系理工学部門 教授）
- ・「森林事業における安全衛生管理について」
中谷 紀行（国土防災技術株式会社 品質安全管理部 部長）

④ 森林土木事業技術講習会（熊本）

日時：平成30年11月22日

場所：熊本市：ホテル熊本テルサ

講師・演題：

- ・「朝倉災害関連」
井口 真輝（九州森林管理局 計画保全部 部長）
- ・「近年の災害発生事例等について」
落合 博貴（株式会社 森林テクニクス 技術顧問）
- ・「路網・林道整関連」
櫻井 倫（宮崎大学 農学部 准教授）

⑤ 里山部会報告会

日時：平成 30 年 12 月 5 日

会場：東京：日林協会館

講師・演題：

- ・「里山林が抱える現状と課題」
大野亮一（国土防災技術（株） 技術本部 情報技術課長）
- ・「土地利用計画の策定が里山林整備に与えた影響」
亀山 章（公益財団法人 日本自然保護協会 理事長）
- ・「里山林の生産機能の持続とそれを活用した地域活性化の試み」
大久保 達弘（宇都宮大学 農学部 森林科学科 教授）
- ・「治山事業に伴う里山林の整備について」
柳内克行（JCE ホールディングス 代表取締役 社長）

⑥ 森林土木事業技術講習会（静岡）

日時：平成 31 年 2 月 1 日

会場：静岡

講師・演題：

- ・「静岡県の森林・林業施策について」
藪崎 公一郎（静岡県 経済産業部 森林・林業局 局長）
- ・「近年の災害発生事例等について」
落合 博貴（株式会社 森林テクニクス 技術顧問）
- ・「富士山周辺の土砂災害の特徴」
今泉 文寿（静岡大学 学術院 農学領域 准教授）

2) 森林部門技術士第二次試験受験講習会開催

日 時 平成 31 年 3 月 8 日（金）

会 場 日林協会館 3 階大会議室

受講者 23 名

講師・演題：

- 奥谷 由行：①技術士制度
②技術士試験の見直し
③受験申込書（業務経歴票など）の書き方
④口頭試験対策
- 高木 茂：①筆記試験への対応
②技術士試験のための文章の書き方
- 本山 芳裕：森林政策・森林技術の動向
- 石井 剛：私の受験対策

3) 森林技術基礎研修

日 時 平成 30 年 4 月 23 日 (木) ~ 24 日 (金)
場 所 日林協会館 5 階大会議室
受講者 27 名 入社 5 年以内 20 名、その他 7 名
講師・カリキュラム

渡邊 悦夫：治山技術基準の解説
奥谷 由行：林道規程基準の解説
鎌滝 晋：作業システムと路網計画
弘中 義夫：技術者倫理と継続教育(CPD)
小山 浩之：森林環境保全と森林土木

4) 現地研修会

平成 30 年 10 月 25 日 (木) 13:00~17:00
・候補地：静岡県由比地すべり。
・静岡県由比地すべり管理センター 会議室 (2F)
・講義：2 件 (土屋智、内田勉) ・現地見学
・参加者 19 名。

5) 表彰事業の実施 (林野庁長官表彰状の交付)

平成 30 年度林野庁長官表彰状は、平成 31 年 2 月 28 日付で 20 点の優秀な森林技術コンサルタント業務 (別紙「平成 30 年度長官表彰状受賞者一覧表」) に対して授与された。

(3) 森林技術コンサルタント事業に携わる業界の社会的使命に関する宣伝、啓発、指導及び助言

談合等の不法行為の排除や企業コンプライアンスの徹底により、適正な競争環境を維持する努力を続けるが、ダンピング受注に伴う成果品の品質低下が顕在化など、発注者や施工業者からの指摘をうけ、「倫理綱領」及び「職業倫理行動規範」の徹底を図るなど、品質確保の取り組みを推進した。

(4) 政府及び公共団体等に対する意見の具申及び提言

日 時 平成 30 年 9 月 3 日 (月)
陳情先 国有林野部長
陳情者 辻会長他運営委員
1) 林野公共予算の確保・拡充
2) 本協議会への継続的な支援及び活用ほか

(5) 広報活動の推進

E-mail（同報メール）及び本会ホームページを活用して積極的な広報活動を行った。

(6) 緑化啓蒙活動等の推進

「水都おおさか森林の市（2018）」に例年通り参加し、災害に対する森林技術コンサルタントの果たす重要な役割等について、広く市民にPRした。

平成30年度決算の説明

森林技術コンサルタント協議会

| 項 目 | 30年度決算額 | 備 考 |
|---------------|-----------|------------------------------------|
| | | |
| { 収入の部 } | | |
| (円) | | |
| 1 会費等収入 | 3,040,000 | |
| 入 会 金 | 0 | |
| 会 費 | 3,040,000 | 73社 |
| 2 雑収入 | 805,030 | |
| 受 取 利 子 | 30 | |
| そ の 他 の 収 入 | 805,000 | 基礎研修27名・405千円 技術士研修:32名・400千円 |
| 当期収入 | 3,845,030 | |
| 前期繰越額 | 2,843,432 | |
| 収入合計 | 6,688,462 | |
| | | |
| { 支出の部 } | | |
| (円) | | |
| 1 負担金 | 1,200,000 | |
| 森林・自然環境技術者教育会 | 100,000 | |
| 日本林業協会 | 50,000 | |
| 緑の循環認証会議 | 50,000 | |
| 森林保全・管理技術研究所 | 1,000,000 | |
| 2 事業費 | 978,076 | |
| 継続教育費 | 36,288 | アルファメール使用料 |
| 技術開発費 | 92,445 | 森林の市:59千円、現地研修旅費:33千円 |
| 普及指導費 | 849,343 | 表彰制度記念行事99千円 基礎:388千円、技術士:362千円 |
| 3 管理費 | 1,496,417 | |
| 人件費 | 612,290 | |
| 賃金 | 610,300 | |
| 社会保険料 | 1,990 | |
| 事務所費 | 357,792 | |
| 会議費 | 157,834 | |
| 旅費交通費 | 58,996 | |
| 通信運搬費 | 27,913 | |
| 什器備品費 | 0 | |
| 消耗品費 | 40,271 | |
| 租税公課 | 80,600 | 登記:11千円、都税:70千円 |
| 雑費 | 160,721 | |
| 4 その他 | 0 | |
| 予備費 | 0 | |
| 当期支出 | 3,674,493 | |
| 当期収支差 | 170,537 | |
| 次期繰越額 | 3,013,969 | |
| 支出合計 | 6,688,462 | |

収 支 計 算 書

一般社団法人 森林技術コンサルタント協議会

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 異 | 備 考 |
|---------------------|-------------|-------------|--------------|-----|
| I 事業活動収支の部 | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | |
| 会費収入 | 3,190,000 | 3,040,000 | 150,000 | |
| 入金会費 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 雑収入 | 3,170,000 | 3,040,000 | 130,000 | |
| 利息収入 | 1,001,000 | 805,030 | 195,970 | |
| 雑収入 | 1,000 | 30 | 970 | |
| 事業活動収入計 | 1,000,000 | 805,000 | 195,000 | |
| 2. 事業活動支出 | 4,191,000 | 3,845,030 | 345,970 | |
| 負担金支出 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| 森林・自然環境技術者教育会 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 日本林業協会 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 緑の循環認証会 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 森林保全・管理技術研究所 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 事業費支出 | 1,260,000 | 978,076 | 281,924 | |
| 継続教育費 | 40,000 | 36,288 | 3,712 | |
| 技術開発費 | 120,000 | 92,445 | 27,555 | |
| 普及指導費 | 1,100,000 | 849,343 | 250,657 | |
| 管理費支出 | 1,587,000 | 1,496,417 | 90,583 | |
| 人件費 | 615,000 | 612,290 | 2,710 | |
| 賃金支出 | (613,000) | (610,300) | (2,700) | |
| 社務諸費 | (2,000) | (1,990) | (10) | |
| 事務所費 | 972,000 | 884,127 | 87,873 | |
| 会議費 | (358,000) | (357,792) | (208) | |
| 旅費交通費 | (158,000) | (157,834) | (166) | |
| 通信運搬費 | (100,000) | (58,996) | (41,004) | |
| 什器備品費 | (55,000) | (27,913) | (27,087) | |
| 消耗品費 | (20,000) | (0) | 20,000 | |
| 租税公課 | (50,000) | (40,271) | (9,729) | |
| 雑費 | (81,000) | (80,600) | (400) | |
| 事業活動支出計 | (150,000) | (160,721) | (△ 10,721) | |
| 事業活動収支差額 | 4,047,000 | 3,674,493 | 372,507 | |
| 事業活動収支差額 | 144,000 | 170,537 | △ 26,537 | |
| II 投資活動収支の部 | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | |
| 投資活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| III 財務活動収支の部 | | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | | |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | | | | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 | |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV 予備費支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| 当期収支差額 | 124,000 | 170,537 | △ 46,537 | |
| 前期繰越収支差額 | 2,779,959 | 2,843,432 | △ 63,473 | |
| 次期繰越収支差額 | 2,903,959 | 3,013,969 | △ 110,010 | |

収支計算書に対する注記

(注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金預金・未収金・会計間勘定・仮払金・未払金・未払費用・預り金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|-----------|-----------|
| 現金預金 | 3,165,086 | 3,379,071 |
| 未収金 | 0 | 0 |
| 仮払金 | 0 | 0 |
| 合 計 | 3,165,086 | 3,379,071 |
| 未払金 | 52,736 | 51,340 |
| 前受金 | 255,000 | 300,000 |
| 預り金 | 13,918 | 13,762 |
| 合 計 | 321,654 | 365,102 |
| 次期繰越収支差額 | 2,843,432 | 3,013,969 |

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 受取会費 | 3,040,000 | 3,120,000 | △ 80,000 |
| 入会費 | (0) | (10,000) | (△ 10,000) |
| 会費 | (3,040,000) | (3,110,000) | (△ 70,000) |
| 雑収益 | 805,030 | 1,195,031 | △ 390,001 |
| 受取利息 | (30) | (31) | (△ 1) |
| 雑収益 | (805,000) | (1,195,000) | (△ 390,000) |
| 経常収益計 | 3,845,030 | 4,315,031 | △ 470,001 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 負担金 | 1,200,000 | 1,800,000 | △ 600,000 |
| 森林・自然環境技術者教育会 | (100,000) | (100,000) | (0) |
| 日本林業協会 | (50,000) | (50,000) | (0) |
| 緑の循環認証会議 | (50,000) | (50,000) | (0) |
| 森林保全・管理技術研究所 | (1,000,000) | (1,600,000) | (△ 600,000) |
| 事業費 | 978,076 | 688,957 | 289,119 |
| 継続教育費 | (36,288) | (36,288) | (0) |
| 技術開発費 | (92,445) | (27,000) | (65,445) |
| 普及指導費 | (849,343) | (625,669) | (223,674) |
| 管理費 | 1,496,417 | 1,656,270 | △ 159,853 |
| 人事費 | (612,290) | (608,736) | (3,554) |
| 事務諸費 | (884,127) | (1,047,534) | (△ 163,407) |
| 事務所費 | ((357,792)) | ((418,016)) | ((△ 60,224)) |
| 会議費 | ((157,834)) | ((157,688)) | ((146)) |
| 旅費交通費 | ((58,996)) | ((62,116)) | ((△ 3,120)) |
| 通信運搬費 | ((27,913)) | ((45,198)) | ((△ 17,285)) |
| 消耗品費 | ((40,271)) | ((65,980)) | ((△ 25,709)) |
| 什器備品費 | ((0)) | ((0)) | ((0)) |
| 租税公課 | ((80,600)) | ((80,600)) | ((0)) |
| 雑費 | ((160,721)) | ((217,936)) | ((△ 57,215)) |
| 経常費用計 | 3,674,493 | 4,145,227 | △ 470,734 |
| 当期経常増減額 | 170,537 | 169,804 | 733 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 170,537 | 169,804 | 733 |
| 一般正味財産期首残高 | 2,843,432 | 2,673,628 | 169,804 |
| 一般正味財産期末残高 | 3,013,969 | 2,843,432 | 170,537 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 3,013,969 | 2,843,432 | 170,537 |

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 3,379,071 | 3,165,086 | 213,985 |
| 流動資産合計 | 3,379,071 | 3,165,086 | 213,985 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) その他の固定資産 | | | |
| 固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産合計 | 3,379,071 | 3,165,086 | 213,985 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 51,340 | 52,736 | △ 1,396 |
| 前受金 | 300,000 | 255,000 | 45,000 |
| 預り金 | 13,762 | 13,918 | △ 156 |
| 流動負債合計 | 365,102 | 321,654 | 43,448 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 365,102 | 321,654 | 43,448 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1 一般正味財産 | 3,013,969 | 2,843,432 | 170,537 |
| (うち基本財産への充当額) | (0) | (0) | (0) |
| (うち特定資産への充当額) | (0) | (0) | (0) |
| 正味財産合計 | 3,013,969 | 2,843,432 | 170,537 |
| 負債及び正味財産合計 | 3,379,071 | 3,165,086 | 213,985 |

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|----------------------|---------------|-----------|-----------|
| I. 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 現金手元有高 | 13,514 | | |
| 普通預金 | (13,514) | | |
| 三井住友銀行麹町支店 (8963544) | (2,905,277) | | |
| 三井住友銀行麹町支店 (8963555) | (460,280) | | |
| 流動資産合計 | | 3,379,071 | |
| 2. 固定資産 | | | |
| その他の固定資産 | | | |
| 固定資産合計 | | 0 | |
| 資産合計 | | | 3,379,071 |
| II. 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 未払金、労災保険 | 51,340 | | |
| 預り金 | (51,340) | | |
| 源泉所得税 | 13,762 | | |
| 前受金 | (13,762) | | |
| 森林技術者基礎研修受講料 | 300,000 | | |
| 流動負債合計 | | 365,102 | |
| 負債合計 | | | 365,102 |
| III. 正味財産の部 | | | |
| 正味財産 | | | 3,013,969 |

監査報告書

令和元年 5 月 17 日

一般社団法人 森林技術コンサルタンツ協議会
代表理事 辻 裕 殿

監事 堀 橋 一 樹 

監事 喜 多 弘 

私たち監事は令和元年 5 月 17 日 一般社団法人 森林技術コンサルタンツ協議会の平成 30 年度の監査を行いましたので、その結果を次のとおり報告します。

- 1 収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表は、収支の状況を正しく示していると認めます。
- 2 事業の執行は、適法にして、かつ適正であると認めます。

以上

平成30年度 林野庁長官表彰状の受賞申請者及び対象業務等

| 番号 | ブロック名 | 法人・役職名 | | 法人代表者 氏名 | 管理技術者 氏名 | 業務名 | 発注機関 |
|----|-------|-------------------------|--------|-------------|-------------|---------------------------|------------------------|
| | | 法人名 | 役職名 | | | | |
| 1 | 北海道 | 株式会社 共立測量設計 | 代表取締役 | 富木 彰一 | 大山義彦 | 207林班災害関連緊急工事実施測量及び設計業務 | 十勝東部森林管理署 |
| 2 | | (株)北海道森林土木コンサルタント 帯広事務所 | 帯広事務所長 | 徳地 敏彦 | 坂本守生 | 五点沢災害関連緊急工事実施測量及び設計業務 | 北海道森林管理局 十勝東部森林管理署 |
| 3 | | 株式会社 森林テクニクス 帯広営業所 | 帯広営業所長 | 飯田 康弘 | 佐保 昇児 | 屈斜路地区災害関連緊急事業実施測量及び設計業務 | 北海道森林管理局 根釧西部森林管理署 |
| 4 | | アラヤ総合設計株式会社 本社 | 代表取締役 | 坂井 健 | 佐藤 博志 | 奥地林道茂川流布線測量設計委託業務 | 北海道十勝総合振興局 |
| 5 | 東北 | 株式会社新東京ジオ・システム 本社 | 代表取締役 | 奥山清春 | 瀬野孝浩 | 岩手南部地区治山施設点検調査業務 | 東北森林管理局 岩手南部森林管理署 |
| 6 | | 株式会社 森林テクニクス 青森支店 | 青森支店長 | 岡本 有司 | 加藤 徹也 | 迫川地区治山事業完了判定調査業務 | 東北森林管理局 宮城北部森林管理署 |
| 7 | | 北光コンサル株式会社 | 代表取締役 | 岩持 静雄 | 佐々木 洋 | 笛吹地区災害関連緊急治山工事実施設計業務 | 東北森林管理局 岩手南部森林管理署 遠野支署 |
| 8 | 関東 | 国土防災技術技術株式会社 新潟支店 | 新潟支店長 | 渡邊 衛 | 渡邊衛 | 脇ノ沢地区地すべり工実施設計 | 関東森林管理局 下越森林管理署 村上支署 |
| 9 | | 株式会社 森林環境コンサルタント | 代表取締役 | 壁村 秀水 | 木暮 敏彦 | 頸城地区(松之山区域)治山施設点検業務 | 関東森林管理局 上越森林管理署 |
| 10 | | 明治コンサルタント株式会社 上越営業所 | 上越営業所長 | 木村 卓司 | 高橋 路輝 | 地第15-2号 地すべり防止調査業務委託 | 新潟県 糸魚川地域振興局 農林振興部 |
| 11 | | 株式会社 森林調査設計事務所 | 代表取締役 | 小川 敏正 | 坂本 学 | 林道日原線開設工事測量設計委託 | 東京都水源管理事務所 |
| 12 | | 株式会社 親林 | 代表取締役 | 阿部 光 | 梅山 利幸 | 平成29年度 復旧治山事業測量設計業務委託 | 栃木県 県西環境森林事務所 |
| 13 | 中部 | 株式会社 森林テクニクス 長野支店 | 長野支店長 | 合田 裕志 | 田中 義治 | 村松沢災害復旧計画書(山腹崩壊)作成業務 | 中部森林管理局 |
| 14 | | 株式会社 中部森林技術コンサルタント 長野支店 | 長野支店長 | 長谷川 洋 | 長谷川 洋 | 林道橋梁架替調査設計業務(中信署・東信署) | 中部森林管理局 |
| 15 | | アジア航測株式会社 長野営業所 | 長野営業所長 | 西野 禎一 | 伊藤 忍 | 平成29年度治山事業業務委託第1号 | 長野県佐久地域振興局 |
| 16 | 近畿・中国 | 株式会社 森林コンサルタント | 代表取締役 | 宮田 龍朗 | 長田 裕之 | 天見島の谷地区治山ダム設計(29・奥地)業務 | 大阪府 南河内農と緑の総合事務所 |
| 17 | | 中日本航空株式会社 奈良営業所 | 奈良営業所長 | 黒須 範知嘉 | 宮坂 聡 | 春日山原始林航空レーザー測量等業務委託 | 奈良県まちづくり推進局 奈良公園室 |
| 18 | 四国 | 国土防災技術株式会社 高知営業所 | 高知営業所長 | 真弓 教史 | 金久拓 | 中内地すべり激甚災害対策特別緊急調査委託業務 | 高知県中央東林業事務所 |
| 19 | 九州 | 株式会社森林総合技術コンサルタント 大分営業所 | 大分営業所長 | 中島 三一 | 山下 功 | H29東局治山第2号畝原地区測量設計委託業務 | 大分県東部振興局 |
| 20 | | 朝日航洋株式会社 宮崎支店 | 宮崎支店長 | 工藤 訓 | 田畑 三郎 | 平成29年度 山地災害危険地区再点検・調査業務委託 | 宮崎県環境森林部 |

第2号議案

一般社団法人 森林技術コンサルタント協議会
役員名簿(案)

令和元年5月28日

| 役名 | 氏名 | 所属 |
|--------|--------|--------------------------|
| 理事 | 小川 紀一朗 | アジア航測株式会社 |
| 理事 | 小川 敏正 | (株)森林調査設計事務所 |
| 理事 | 奥平 俊文 | (株)森林総合技術コンサルタント |
| 理事(新任) | 上河 潔 | 学識経験者(森林・自然環境技術研究教育センター) |
| 理事 | 亀山 章 | 学識経験者(東京農工大学名誉教授) |
| 理事 | 小林 洋司 | 学識経験者(東京大学名誉教授) |
| 理事 | 志水 俊夫 | 学識経験者(元森林総合研究所) |
| 理事 | 田所 雅之 | (株)森林テクニクス |
| 理事 | 辻 裕 | 国土防災技術株式会社 |
| 理事 | 東條 将之 | (株)北海道森林土木コンサルタント |
| 理事 | 尾頭 誠 | 明治コンサルタント株式会社 |
| 理事 | 弘中 義夫 | 学識経験者 |
| 理事 | 星 健一 | (株)興林 |
| 理事 | 宗像 和規 | (一社)日本森林技術協会 |
| 監事 | 埋橋 一樹 | (株)森林土木施設研究所 |
| 監事(新任) | 小池 芳正 | 学識経験者(日本林野測量協会) |